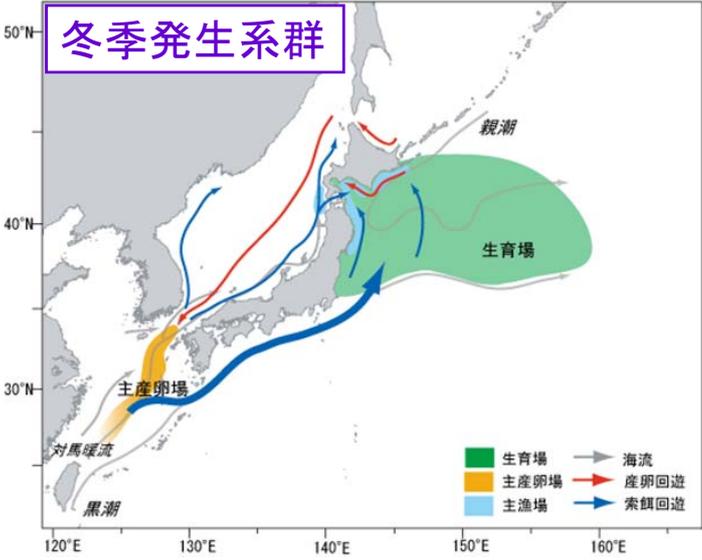
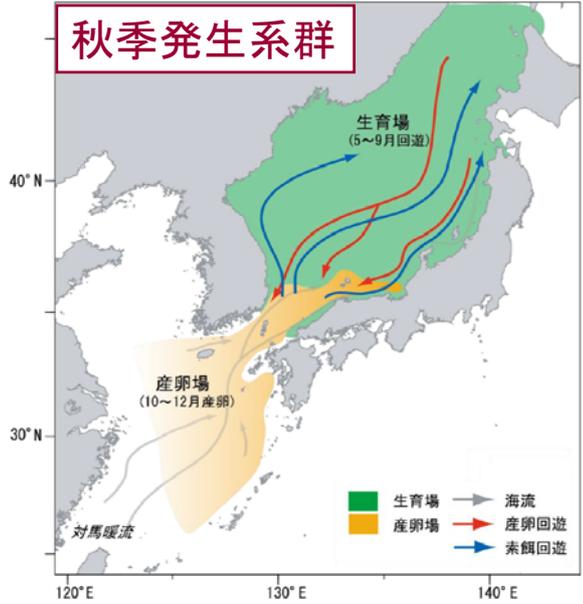




スルメイカ秋季発生系群 平成30年度資源評価結果

スルメイカ2系群の分布・回遊

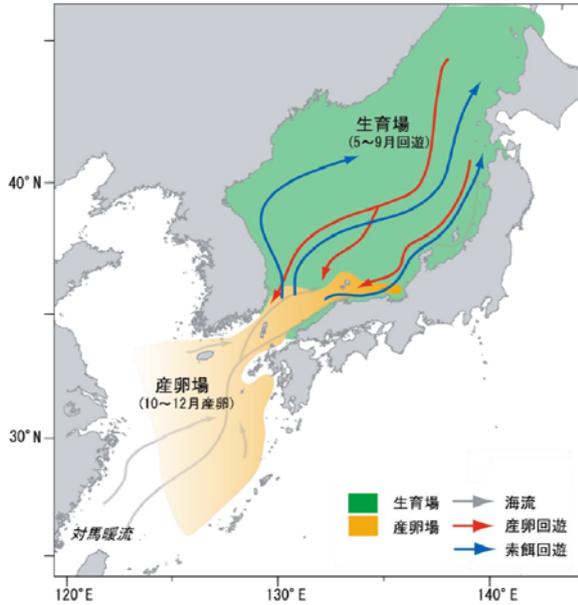


- ・日本海～東シナ海北部で主に10月～12月に産卵
- ・日本海を北上、南下
- ・主に日本海で5～10月に漁獲

- ・東シナ海で主に12月～3月に産卵
- ・太平洋を北上、日本海を南下
- ・主に太平洋で8月～12月、日本海で11～2月に漁獲

生物学的特性

スルメイカ秋季発生系群の生活史と漁場形成模式図

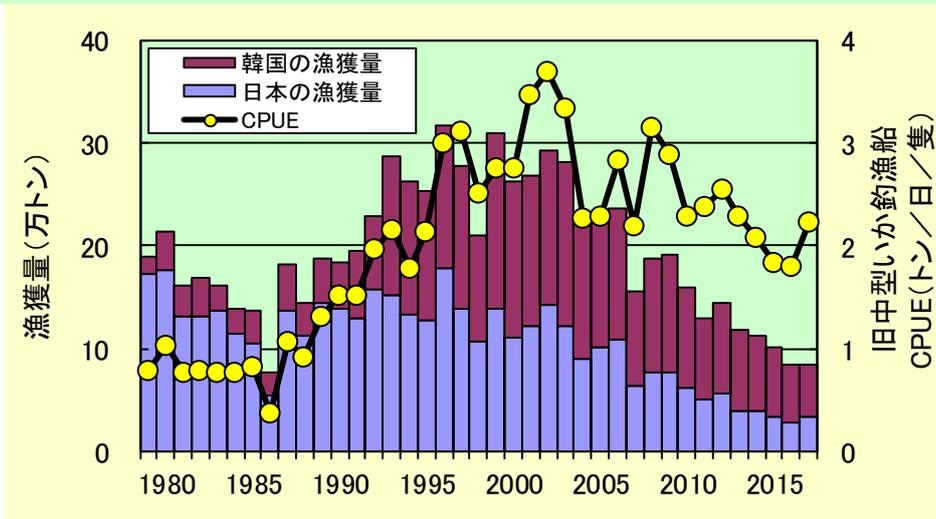


- ・寿命：約1年
- ・成熟開始年齢：雄は約9カ月、雌は約10カ月以降
- ・産卵期・産卵場：主に10～12月、北陸沿岸～東シナ海
- ・食性：沿岸域では小型魚類、沖合域では動物プランクトン
- ・捕食者：主に大型魚類、海産ほ乳類

- ・日本海～東シナ海北部で主に10月～12月に産卵
- ・日本海を北上、南下
- ・主に日本海で5～10月に漁獲

3

漁獲の動向



漁期年：4月～翌年3月

日本では主にいか釣り、次いで定置網で漁獲
2017年 8万5千トン(日韓計, 前年比102%)

内訳 日本: **3万3千トン** (2016年:2万8千トン), 韓国: **5万2千トン** (2016年:5万6千トン)

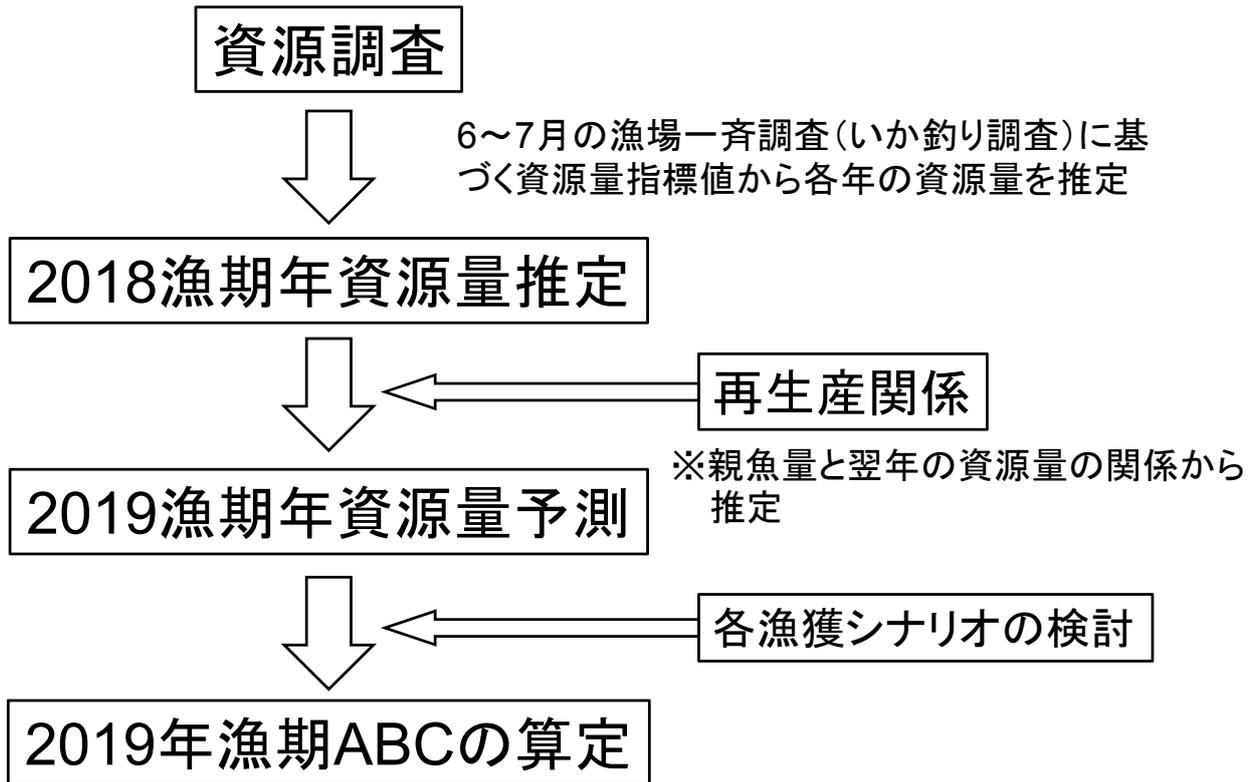
中国 不明 (Lee et al. (2017)は2010年以降20万トン前後と推定)

北朝鮮 不明

ロシア 2016年以降増加傾向 (2016年:1,300トン、2017年:4,800トン / ロシア研究者情報)

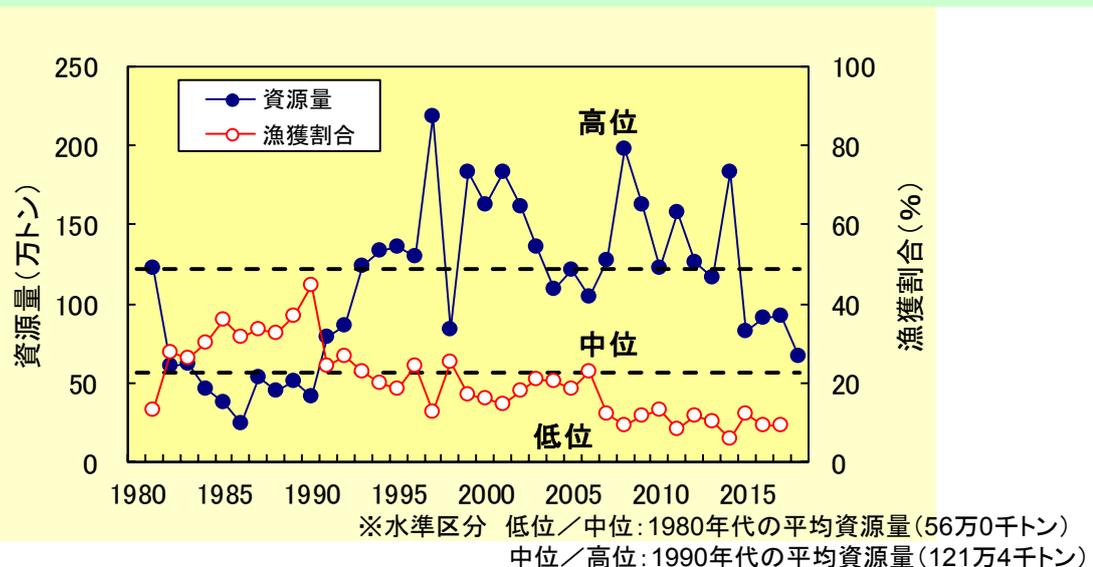
4

資源評価の流れ



5

資源の動向①



資源量: 漁場一斉調査に基づき推定。今年度は、同調査結果から資源量指標値を求める手法を改善した

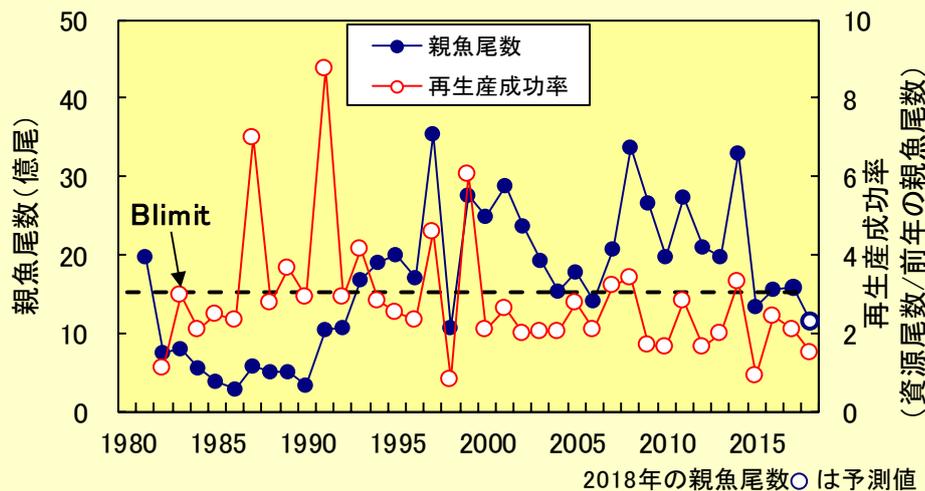
2015年から資源量が減少

2018年 67万トン→中位水準 最近5年の動向→減少

漁獲割合(日韓): 80年代で高く、以降減少傾向 2017年は9.3%

6

資源の動向②



Blimit: 回復措置をとる親魚尾数の下限値であり、15.1億尾
(この値を下回ると、高い加入量(毎年、漁獲対象に加わる子供の量)が期待できなくなる水準)

2018年漁期終了後の親魚量は 11.3億尾と推定され、Blimitを下回る

再生産成功率:産まれてから漁獲対象となるまで生き残る確率であり、1990年代と比べ2000年以降低い値で推移

7

資源評価のまとめ

- 資源量は2015年以降、減少している。2018年は67万トン。
- 資源水準は中位・動向は減少 (前年度:中位・減少)
- 2018年漁期終了後の親魚量はBlimitを下回ると推定されたことから、資源の回復が必要な状況にあると判断した。
- 1999年以降の秋季の高水温化により再生産環境が悪化していると考えられ、将来の加入量の見積もりには1999年以降の再生産成功率を用いることとした。
- 中国・北朝鮮の漁獲量、努力量等が不明であることが本資源の評価の不確実性の主要因の一つであり、これらを把握し、各国間の協力による評価・管理が必要である。

8

2019年ABC表

資源量(2019)=664千トンを仮定、親魚量(2018)=317千トン、Blimit=424千トン

漁獲シナリオ (管理基準)	Target/Limit	2019年漁期 ABC (千トン)	漁獲割合 (%)	F値 (現状のF値 からの増減%)	2023年漁期後 の親魚量 (千トン) (80%区間)	確率評価(%)	
						2023年漁期後に 2018年漁期後の 親魚量を維持	2023年漁期後に Blimitを維持
親魚量の増大 (5年でBlimitへ 回復) (Frec5yr)	Target	31	5	0.07(-56%)	853(287~1,519)	88	79
	Limit	38	6	0.08(-45%)	813(276~1,486)	86	77
親魚量の増大 (B/Blimit × Fmed) (Frec)	Target	39	6	0.08(-45%)	808(274~1,474)	86	76
	Limit	49	7	0.10(-30%)	758(257~1,439)	84	72
		2019年漁期 算定漁獲量 (千トン)					
親魚量の維持 (Fmed)	Target	52	8	0.11(-25%)	741(251~1,421)	83	70
	Limit	64	10	0.14(-7%)	679(229~1,306)	81	67
現状の漁獲圧 の維持 (Fcurrent)	Target	55	8	0.12(-20%)	723(246~1,395)	83	69
	Limit	68	10	0.15(±0%)	659(223~1,281)	79	66